

# 2020年3月期 第1四半期 決算説明会



GR Supra GT4

トヨタ自動車株式会社  
2019年8月2日

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆ 為替相場(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場)、株価および金利の変動
- ◆ 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆ 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆ タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ ブランド・イメージの毀損
- ◆ 仕入先への部品供給の依存
- ◆ 原材料価格の上昇
- ◆ デジタル情報技術への依存
- ◆ 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆ 生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

# 将来予測・インサイダー取引について

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

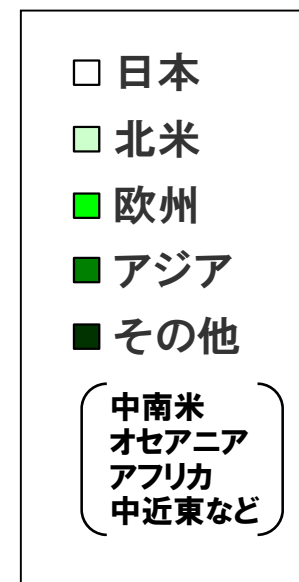
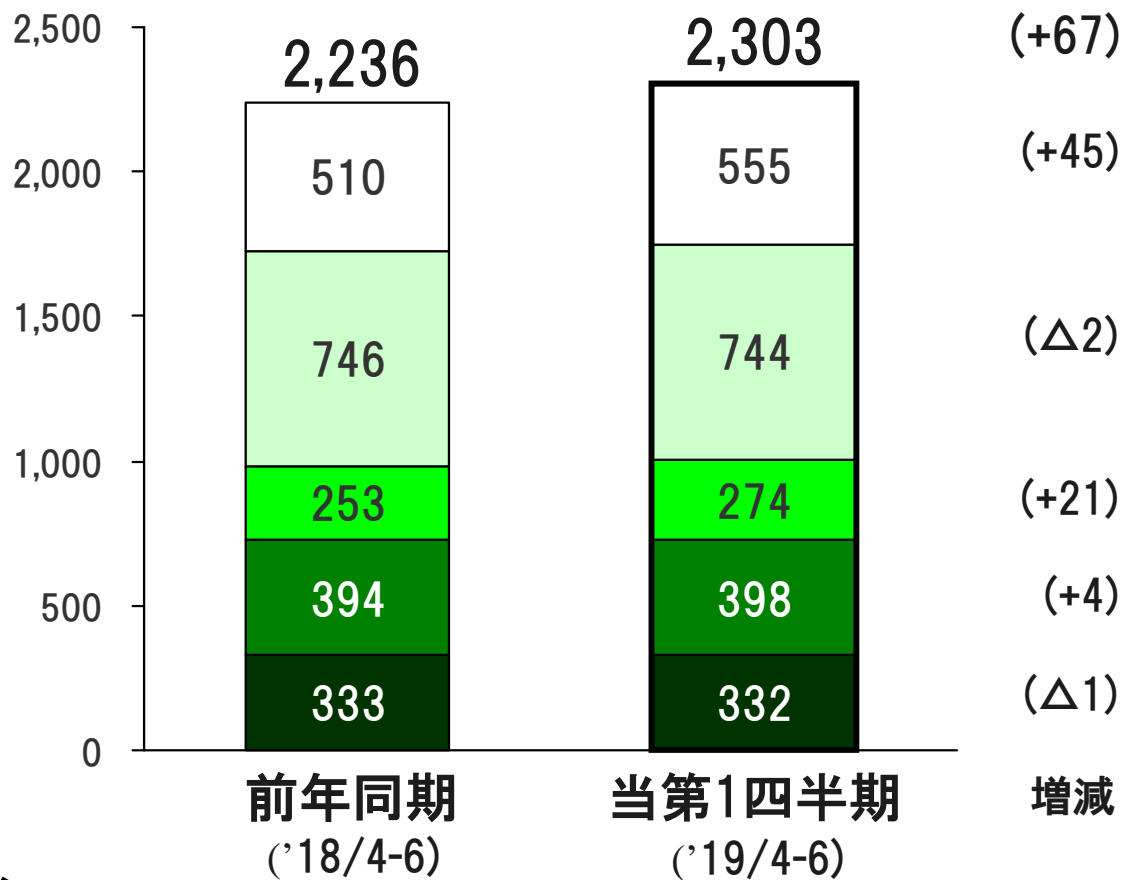
# 2020年3月期 第1四半期 決算説明会

2020年3月期 第1四半期 実績

2020年3月期 見通し

# 連結販売台数

(単位:千台)



<ご参考>

グループ総販売台数 (小売)	2,616	2,709	+93
-------------------	-------	-------	-----

# 連結決算要約

(単位:億円)	当第1四半期 (’19/4-6)	前年同期 (’18/4-6)	増減	
<b>売上高</b>	<b>76,460</b>	<b>73,627</b>	<b>+2,833</b>	
<b>営業利益</b>	<b>7,419</b>	<b>6,826</b>	<b>+592</b>	
営業利益率	9.7%	9.3%		
営業外損益	997	1,311	△313	
<b>税引前利益</b>	<b>8,417</b>	<b>8,138</b>	<b>+278</b>	
持分法投資損益 *1	1,095	1,165	△69	
<b>当期純利益</b> *2,3	<b>6,829</b>	<b>6,573</b>	<b>+256</b>	
〈ご参考〉特定要因(*3)除き	6,173	6,372	△199	
当期純利益率	8.9%	8.9%		
為替 レート	米ドル ユーロ	110円 123円	109円 130円	1円円安 7円円高

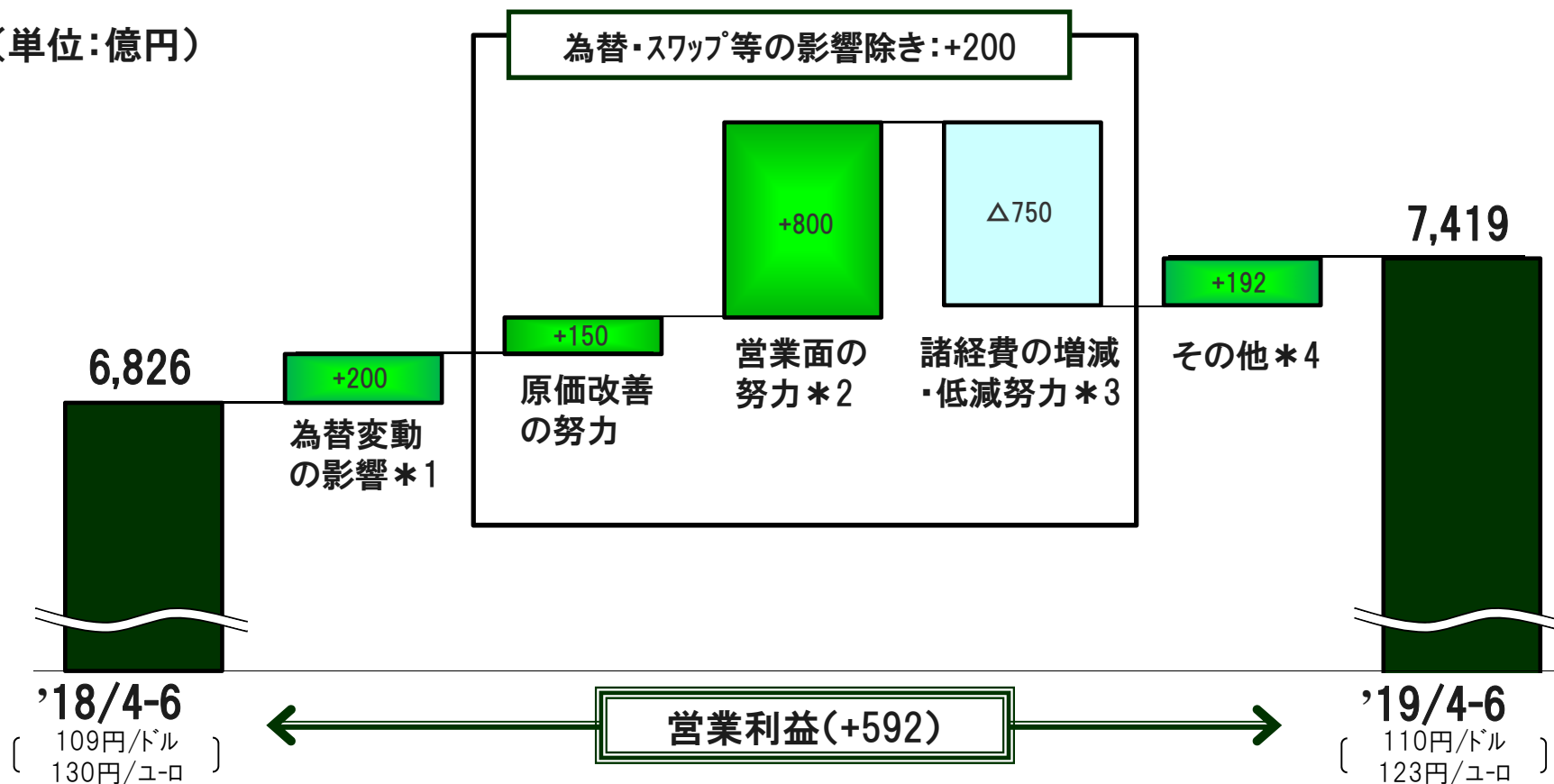
\*1 うち、日本704(前年同期比△100)、中国317(同+41)、その他74(同△10)〔’19/4-6〕

\*2 当社株主に帰属する当期純利益

\*3 未実現持分証券評価損益が純利益に与えた影響656億円〔’19/4-6〕、201億円〔’18/4-6〕

# 連結営業利益増減要因

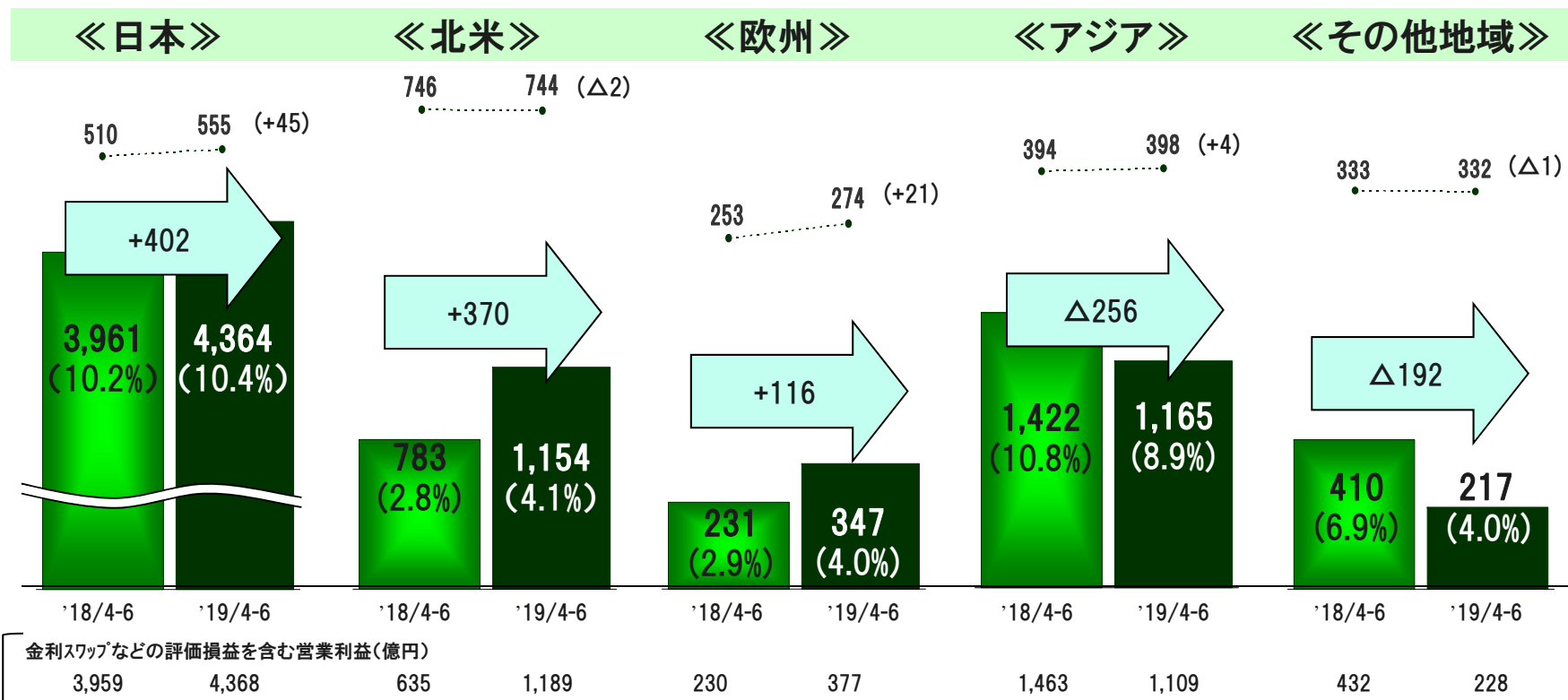
(単位:億円)



*1.内訳		*2.内訳		*3.内訳		*4.内訳	
輸出入等の外貨取引分	△300	海外子会社の	△100	労務費	△150	スワップ評価損益ほか	△61
-米ドル	+100	営業利益換算差		減価償却費	±0	減価償却方法変更	+253
-ユーロ	△100	その他	+600	研究開発費	△300		
-その他通貨	△300	(外貨建引当の期末換算差ほか)		経費ほか	△300		

# 所在地別営業利益

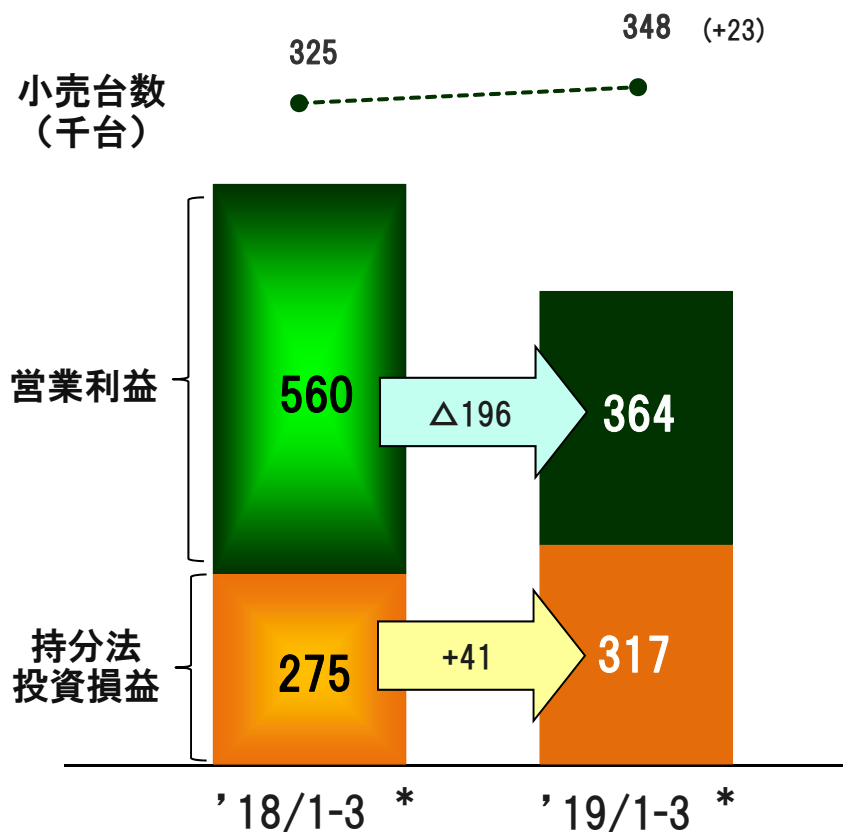
■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く> ( )営業利益率 連結販売台数(千台)



日本	(前年同期比+402億円)	営業面の努力等により増益
北米	(前年同期比+370億円)	営業面の努力、諸経費の低減等により増益
欧州	(前年同期比+116億円)	営業面の努力等により増益
アジア	(前年同期比△256億円)	為替変動の影響等により減益
その他地域	(前年同期比△192億円)	インフレ影響等により減益



# ＜ご参考＞中国事業の状況



◇小売台数(前年同期比+23千台)  
・C-HR、IZOA、レビン等が増加

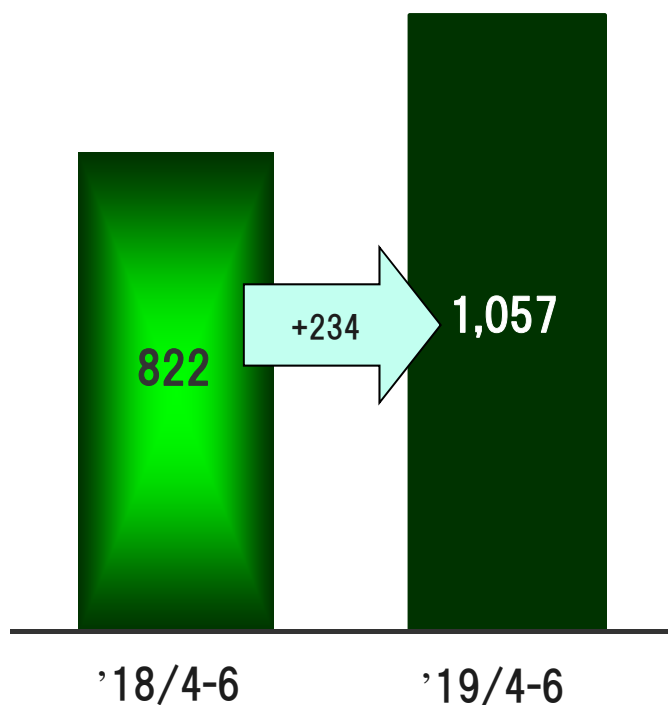
◇連結子会社(前年同期比△196億円)  
・為替変動の影響等により減益

持分法適用会社(前年同期比+41億円)  
・営業面の努力等により増益

■ 中国連結子会社 営業利益(億円)  
■ 中国持分法適用会社 持分法投資損益(億円)

\* 中国の会社は12月決算  
1-3月の数値を第1四半期の連結決算に取り込み

# 金融セグメント営業利益



■ 営業利益(億円)\*  
\* 金利スワップ取引などの評価損益を除く

◇営業利益\* (前年同期比 +234億円)  
・融資残高の増加や、残価コストの減少等により増益

	'18/4-6	'19/4-6	増減
営業利益	735	1,082	+346
金利スワップ取引などの評価損益	△87	24	+112
金利スワップ取引などの評価損益を除く営業利益	822	1,057	+234

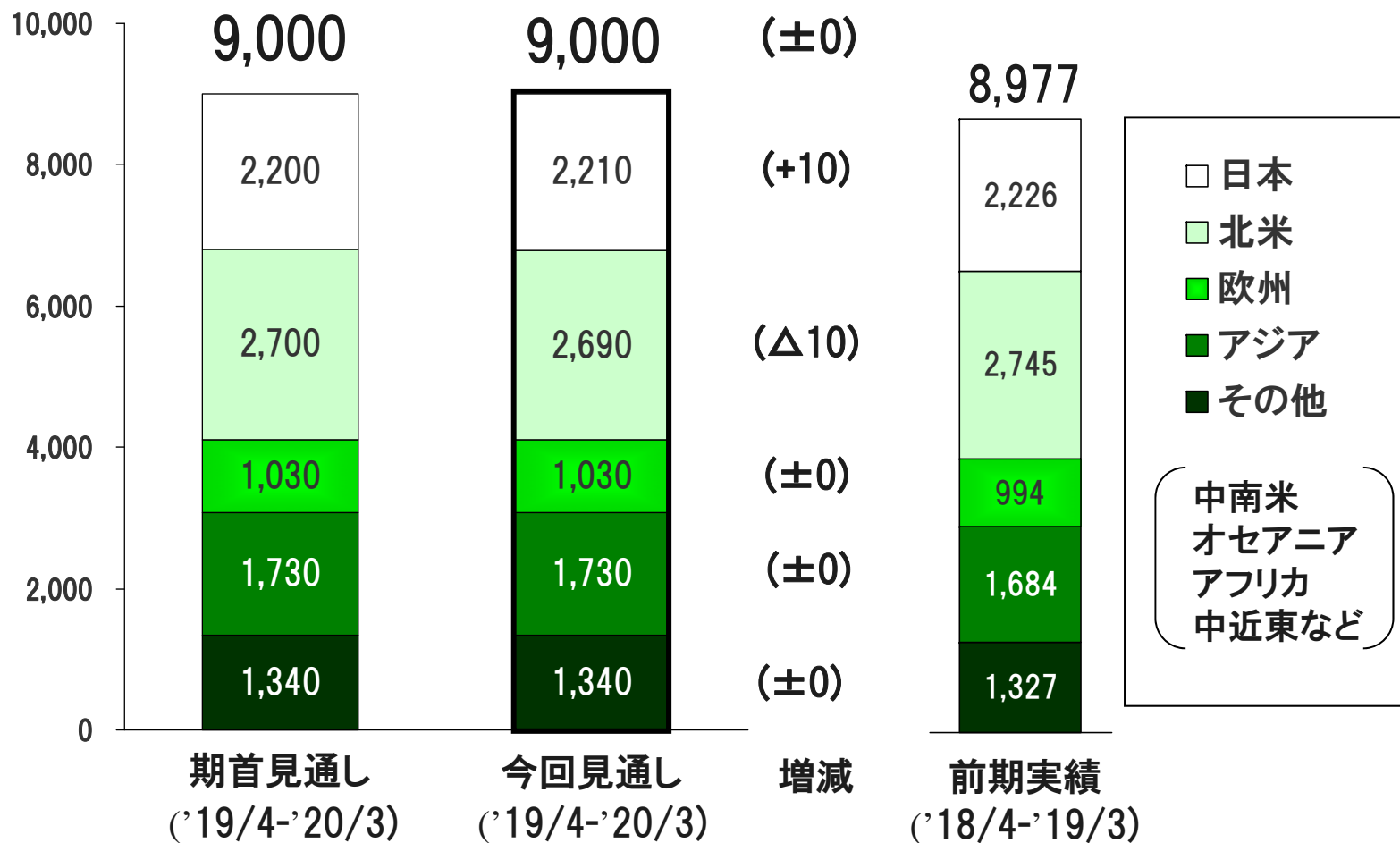
# 2020年3月期第1四半期 決算説明会

2020年3月期 第1四半期 実績

2020年3月期 見通し

# 連結販売台数見通し

(単位:千台)



<ご参考>

グループ総販売台数 (小売)	10,740	10,730	Δ10	10,603
-------------------	--------	--------	-----	--------

# 連結決算見通し要約

(単位:億円)	今回見通し (’19/4-’20/3)	期首見通し (’19/4-’20/3)	増減	前期実績 (’18/4-’19/3)	
<b>売上高</b>	<b>295,000</b>	<b>300,000</b>	<b>△5,000</b>	<b>302,256</b>	
<b>営業利益</b>	<b>24,000</b>	<b>25,500</b>	<b>△1,500</b>	<b>24,675</b>	
営業利益率	8.1%	8.5%		8.2%	
<b>税引前利益</b>	<b>25,600</b>	<b>27,200</b>	<b>△1,600</b>	<b>22,854</b>	
持分法投資損益	4,000	4,000	±0	3,600	
<b>当期純利益</b> *1,2	<b>21,500</b>	<b>22,500</b>	<b>△1,000</b>	<b>18,828</b>	
〈ご参考〉特定要因(*2)除き	20,844	22,500	△1,656	21,765	
当期純利益率	7.3%	7.5%		6.2%	
為替 レート	米ドル *3	106円	110円	4円円高	111円
	ユーロ *3	121円	125円	4円円高	128円

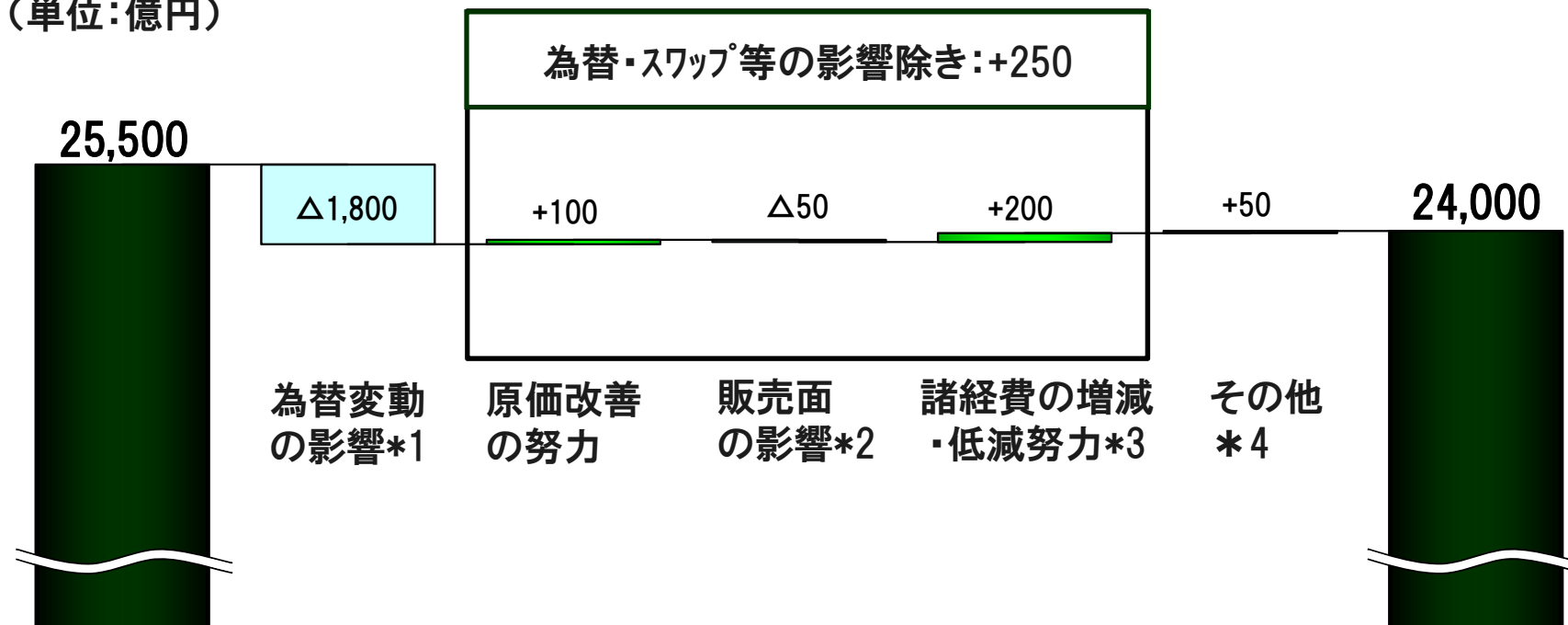
\*1 当社株主に帰属する当期純利益

\*2 未実現持分証券評価損益が純利益に与えた影響 656億円〔今回見通し〕、0億円〔期首見通し〕

\*3 第1四半期実績:米ドル110円/ユーロ123円、’19年7月以降の前提為替レート:米ドル105円/ユーロ120円

# 連結営業利益見通し 増減要因(期首見通し差)

(単位:億円)



'20/3期 期首見通し

[ 110円/ドル  
125円/ユーロ ]

営業利益(△1,500)

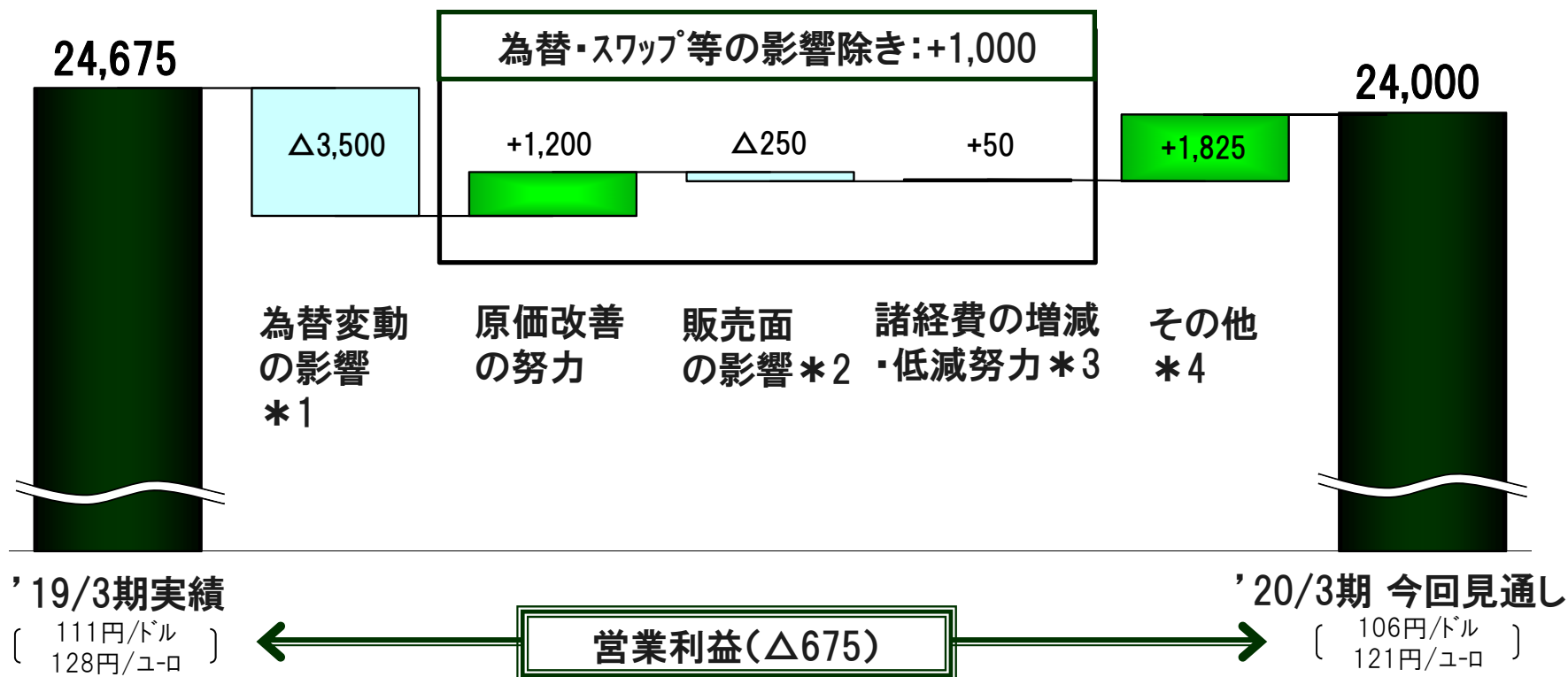
'20/3期 今回見通し

[ 106円/ドル  
121円/ユーロ ]

*1.内訳		*2.内訳		*3.内訳		*4.内訳	
輸出入等の外貨取引分	△1,950	海外子会社の	△300	台数・構成	±0	労務費	△50
-米ドル	△1,600	営業利益換算差		金融事業	+100	減価償却費	±0
-ユーロ	△250	その他	+450	その他	△150	研究開発費	±0
-その他通貨	△100	(外貨建引当の期末換算差ほか)		(販売諸費用ほか)		経費ほか	+250
						スワップ評価損益ほか	△100
						減価償却方法変更	+150

# 連結営業利益見通し 増減要因(前期差)

(単位:億円)



*1.内訳		*2.内訳		*3.内訳		*4.内訳	
輸出入等の外貨取引分	△3,750	海外子会社の	△500	労務費	△700	スワップ評価損益ほか	+175
-米ドル	△2,050	営業利益換算差		減価償却費	△450	減価償却方法変更	+1,650
-ユーロ	△500	その他	+750	研究開発費	△500		
-その他通貨	△1,200	(外貨建引当の期末換算差ほか)		経費ほか	+1,700		

# 競争力強化に向けた取り組み

## 直近のリリース案件

( )は公表月

分野	リリース概要
自動車事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全販売店全車種併売化を2020年5月に前倒し(6月)</li> <li>・トヨタグループ、ドライブライン事業の高付加価値化に向け豊精密の株式のトヨタからジェイテクトへの譲渡について検討開始(7月)</li> <li>・米国マツダとの合弁新工場におけるトヨタの生産予定車種変更(7月)</li> <li>・部品共販店とタクティを統合し、新会社設立の検討開始(7月)</li> </ul>
電動化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「EVの普及を目指して」メディア向け説明会実施 (6月) (ビジネスモデル構築、超小型EV、グローバル展開EV、電池開発/供給・開発体制)</li> <li>・JAXAと有人圧ローバの実現に向け具体的な共同研究に着手(7月)</li> <li>・CATLと新エネルギー車用の電池に関する包括的パートナーシップを締結(7月)</li> <li>・BYDと電気自動車の共同開発に合意し、車両と搭載用電池の開発について検討開始(7月)</li> </ul>
電動化/ 自動運転	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デンソーと次世代の車載半導体の研究・先行開発を行う合弁会社の設立合意 (7月)</li> </ul>
コネクティッド/ MaaS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パナソニックと街づくり事業に関する合弁会社の設立合意(5月)</li> <li>・愛車サブスクリプションサービス「KINTO ONE」全国サービス開始 (7月)</li> <li>・中国配車サービス最大手DidiとMaaS領域での協業を拡大(7月)</li> </ul>
オリパラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックを大会専用開発モビリティ「APM」でサポート(7月)</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックを様々なロボットでサポート(7月)</li> </ul>



# 2020年3月期 第1四半期 決算説明会



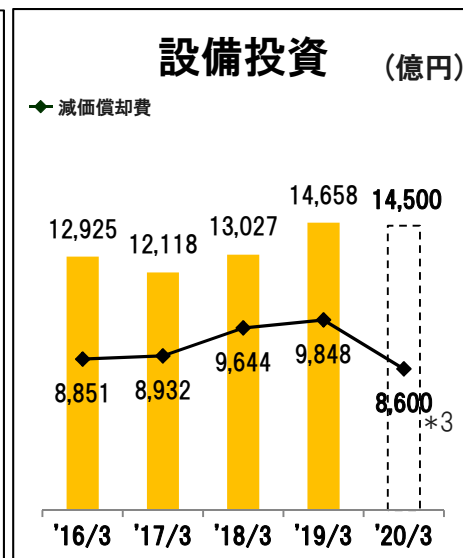
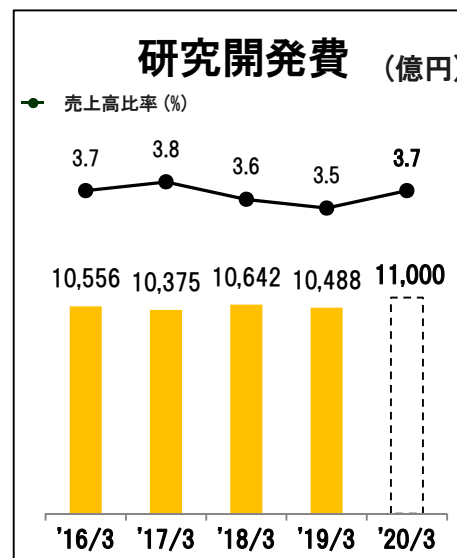
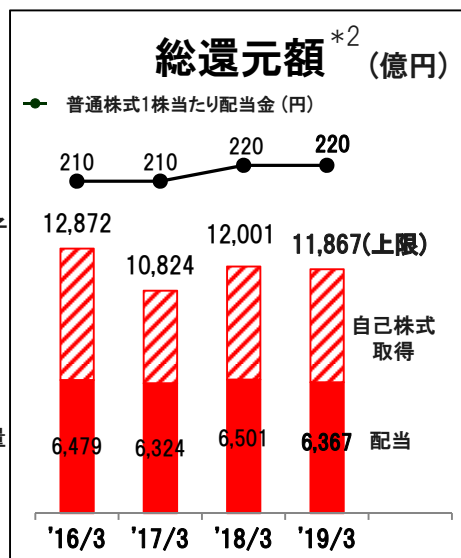
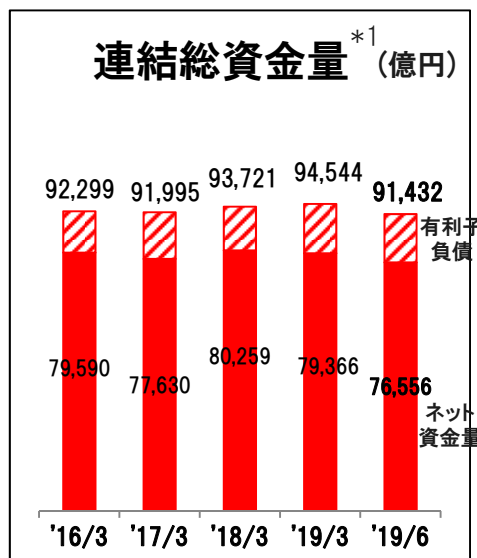
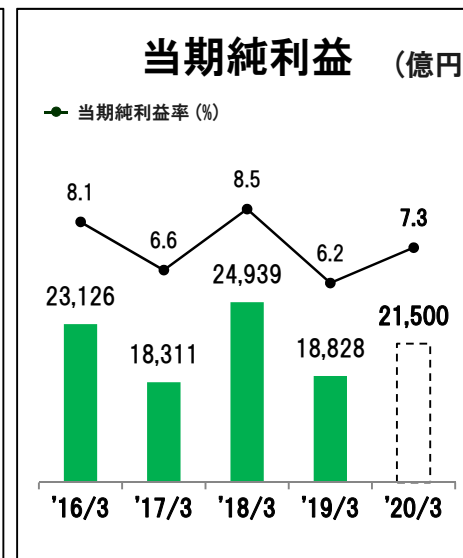
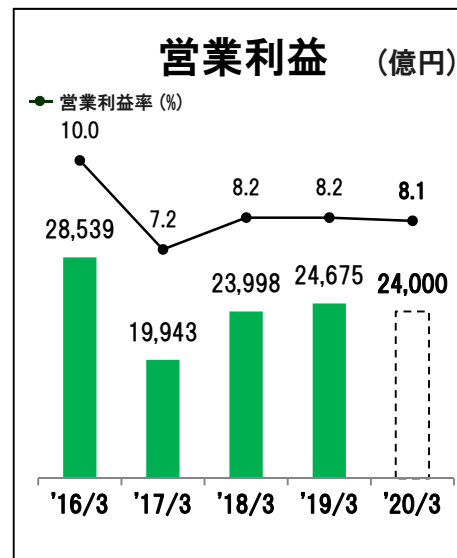
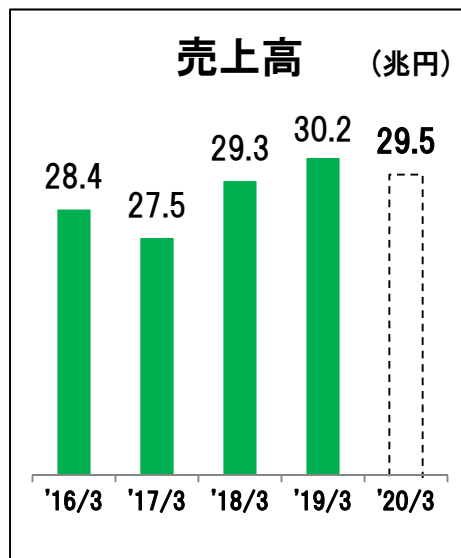
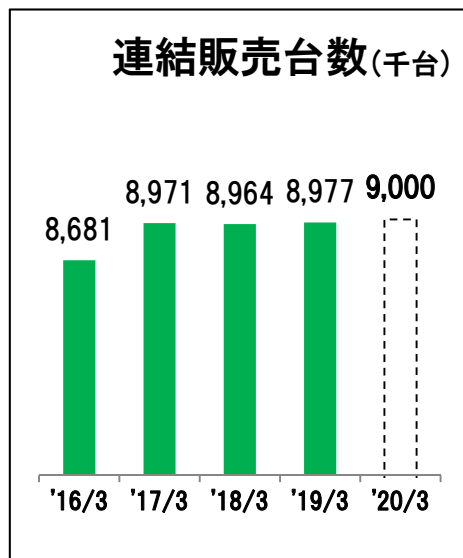
COROLLA  
(グローバルモデル)

COROLLA TOURING  
(グローバルモデル)

トヨタ自動車株式会社  
2019年8月2日

# <ご参考>業績推移

☐ 見通し



\*1 総資金量：金融事業を除いた、現金及び現金同等物、定期預金、市場性ある負債証券および信託ファンドへの投資

\*2 配当には第1回AA型種類株式への配当を含む

\*3 '20/3期:償却方法変更の影響(△1,650億円)を含む

# ＜ご参考＞台数見通し

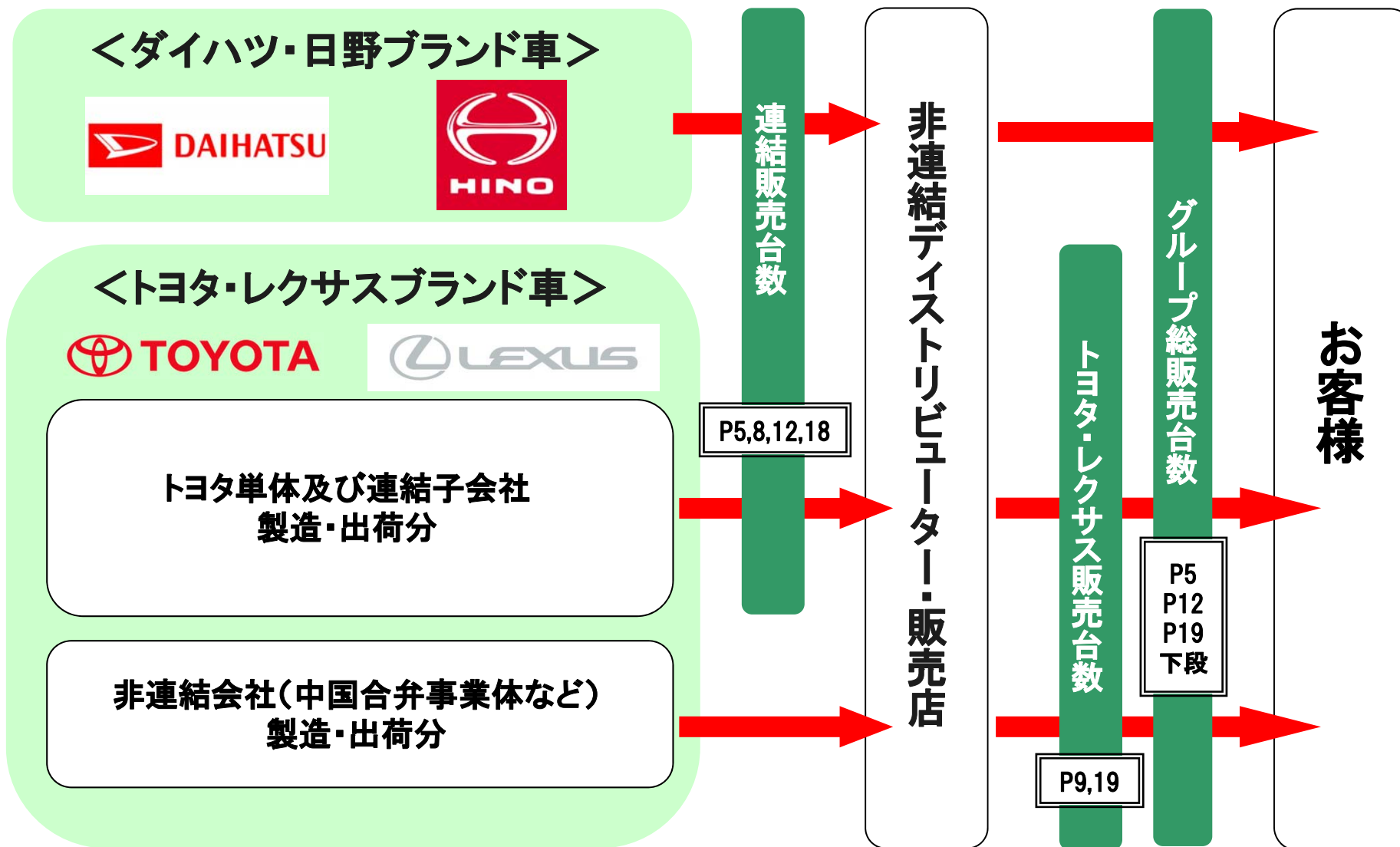
(単位:千台)

			今回 見通し (’19/4-’20/3)	期首 見通し (’19/4-’20/3)	増減
トヨタ・ レクサス	生産 *1	国内	3,330	3,300	+30
		海外	5,710	5,790	△80
		合計	9,040	9,090	△50
	販売 (小売) *2	国内	1,540	1,540	±0
		海外	8,140	8,140	±0
		合計	9,680	9,680	±0
	輸出		2,040	2,030	+10
グループ総販売(小売)*2 … ダイハツ、日野ブランド含む			10,730	10,740	△10

\*1. 非連結会社による生産台数を含む

\*2. 非連結会社による販売台数を含む

# <ご参考> 販売台数について



\*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り